

令和5年度予算の概要について

1. 予算規模

令和5年度一般会計当初予算額 (令和4年度一般会計当初予算額)	13,670,200 千円 (11,672,000 千円)	対前年度との比較	1,998,200 千円 (17.1 %の増)
------------------------------------	-----------------------------------	----------	--------------------------

2. 予算概要

令和5年度予算は、「ストップ人口減少！さらなる深化－輝く未来への投資予算」として編成した。最重要課題である「ストップ人口減少」の実現に向け、さらに深化した取組みを積極的に展開するとともに、町内外へ向けた事業PRを強化することで「子どもを生むなら入善町」「子育てするなら入善町」「生活するなら入善町」と、町内外の全世代から選択されるまちとなることを目指し、各施策の実効性を見極めながら、未来への布石となる事業に予算を重点的に配分した。

加えて、半世紀に一度の大型プロジェクトである役場新庁舎の完成に向け、新庁舎が合併70周年を迎える町の輝かしい未来を象徴する新しい顔となるよう、建設工事費や太陽光発電設備設置費等の事業費を計上した。

未来への投資として、ハード・ソフト両面から積極的に政策的な事業費を計上した結果、令和4年度当初と比較して17.1%の増、当初の予算規模としては、過去最大となった。

<主な事業について>

- 役場新庁舎整備事業 (2,727,065千円) ※R4～5事業費 3,977,765千円
- 結婚活動支援事業「それ行け！結婚プロジェクト」 (16,948千円)
- 出産・子育て応援事業 (12,427千円)
- 町内出産奨励金支給事業 (12,749千円)
- 放課後児童家庭保育応援券支給事業 (4,962千円)
- 保育料軽減事業 (給食費無償化を含む) (161,168千円)
- すくすくおむつサポート事業 (4,584千円)
- 学校給食費補助金 (28,578千円)
- スクール・サポート・スタッフ配置事業 (958千円)
- とやま輸出拡大活動支援事業 (750千円)
- 漁業経営構造改善事業 (5,300千円)
- 海洋深層水企業団地整備事業 (590,107千円)
- 企業立地推進事業 (103,000千円)
- 安心移住プロジェクト (空き家バンクを含む) (39,774千円)
- 幹線道路改良舗装事業 (51,000千円)
- 中央公園利用促進事業 (7,060千円)
- 合併70周年記念事業 (36,231千円)
- LINEスマートシティ推進事業 (2,041千円) 等

<切れ目のない予算「13ヵ月予算」の編成>

国の令和4年度補正予算や追加内示等を受け、令和5年度以降に計画していた一部の事業を令和4年度3月補正予算に前倒し計上し、令和5年度予算と一体的な編成を行い、事業の着実な推進と有利な財源の確保に努めた。

◇令和4年度3月補正で計上を予定している主な事業

- 海洋深層水取水施設整備事業 (250,191千円) ● プレミアム商品券発行事業 (22,500千円)
- 幹線道路改良舗装事業 (44,500千円) ● 入善中学校、入善西中学校給食室空調設置事業 (33,300千円) 等

[前倒し分]382,632千円+[令和5年度当初予算額]13,670,200千円=14,052,832千円 (前年度比+20.4%)

<歳入について>

- ・ 町税では、原材料価格の高騰などのマイナス要因はあるものの、コロナ禍の影響からの景気持ち直しの動きが続いており、給与所得の増が見込まれることから個人町民税の増収、電子機器製造業で設備投資が堅調であることなどから、法人町民税及び償却資産にかかる固定資産税の増収を見込み、町税全体では、対前年度比2.9%増の3,335,660千円とした。
- ・ 町税の次に大きな割合を占める地方交付税と実質交付税である臨時財政対策債を合わせた額は地方財政計画等から、対前年度比3.5%減(△100,000千円)の2,760,000千円を見込んだ。
- ・ 財源不足を補うための財源調整や町債の償還財源とするため、財政調整基金と減債基金からの繰入金については、対前年度比37.1%増(+315,000千円)の1,163,000千円を計上した。

<経常経費について>

- ・ 一般職の職員給与費については、全会計の職員数が251人(対前年度比△5)となったことから令和4年度当初予算と比較して1.6%の減(△20,449千円)となった。

《最重要課題「ストップ人口減少」の3つの柱》

3つの柱で「ストップ人口減少」の実現と幸せの実感へ

◆施策の柱Ⅰ「子どもを産み育てやすい環境づくりによる出生数の増」

結婚活動支援、不妊治療費助成、子育て世代包括支援センター、子宝支援金、保育料の軽減(第1子4分の1軽減、第2子半額、第3子無償、3歳以上児無償、副食費無償等)、すくすくおむつサポート事業、学童保育、放課後児童家庭保育応援券支給事業、幼児・児童・高校生等医療費助成、小中学校体操服購入支援、学校給食費補助など

◆施策の柱Ⅱ「健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制」

減塩いいね！プロジェクト、こころ晴ればれプロジェクト、健康ポイント事業、介護・フレイル・認知症予防事業、介護人材確保事業、保健事業・介護予防一体的事業、特定健診事業、がん検診事業、感染症予防事業 など

◆施策の柱Ⅲ「Iターン・Uターンの促進と地域活性化による転入増、社会増の促進」

安心移住プロジェクト、地域おこし協力隊事業、移住体験住宅運営事業、まちなか新店舗等立地応援事業、町内企業設備投資促進支援事業、サテライトオフィス誘致推進事業、中小企業融資信用保証料助成 など

3. 特別会計

会計名	R5年度予算案	R4年度予算	比較増減	増減率
国民健康保険	2,317,900	2,368,600	△50,700	△2.1%
簡易水道	54,700	49,700	5,000	10.1%
育英奨学資金	7,300	6,700	600	9.0%
下水道	1,375,500	1,403,900	△28,400	△2.0%
後期高齢者医療	799,300	765,400	33,900	4.4%
特別会計 合計	4,554,700	4,594,300	△39,600	△0.9%
一般会計を含む合計	18,224,900	16,266,300	1,958,600	12.0%